

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	岡上こども文化センター	評価対象年度	平成20年度
事業者名	・事業者名 特定非営利活動法人川崎児童健全育成会 コッコロ ・代表者名 理事長 八馬 英太郎 ・住所 川崎市宮前区野川4037-1エルホーム野川 1-207	評価者	青少年育成課長
指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日	所管課	市民・こども局こども本部こども青少年部青少年育成課

2. 事業実績

利用実績	1 岡上こども文化センター ①年間延べ利用者数 20,985人 ②年間延べ利用団体数 101団体 2 岡上小学校わくわくプラザ ①登録者数 183人 ②年間延べ利用者数 7,918人
収支実績	単位:円 1 収入 指定管理料 33,345,736 2 支出 人件費 27,196,402 管理費 4,601,785 事務経費 1,235,043 その他経費 309,422 合計 33,342,652 3 差引 3,084
サービス向上の取組	意見箱、アンケートの実施。近隣大学と連携した事業の実施。

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
利用者満足度	自主事業計画	施設の目的に合った事業が実施されているか	10	4	8
	事業成果	予定していた事業が実施されているか	5	4	4
		計画的に行事等が実施されているか			
(評価の理由) 地域が参画した形態の児童の健全育成を推進するため、ボランティアの参画や大学との連携等地域資源を活用した事業を実施していた。また近隣大学との共同事業を実施した。					
収支計画・実績	適切な金銭管理・会計手続	適切な会計処理がされているか	5	3	3
	効率的・効果的な支出	計画に基づく適切な支出がされているか	5	3	3
		支出に見合う効果が得られているか			
(評価の理由) 効率的な執行等、経費削減の具体的な取組が為されているか					
サービス向上及び業務改善	施設・事業の広報	施設や事業が積極的に広報されているか	5	3	3
		広報の方法に工夫が見られるか			
	利用者への対応	利用者に対する接遇が適切にされているか	5	3	3
	運営協議会の実施	こども文化センター運営協議会が実施されているか	5	3	3
	保護者懇談会の実施	わくわくプラザ保護者懇談会が実施されているか	5	3	3
	学校及び行政機関との連携	事業実施に当たり学校や行政等と連携が図られているか	10	4	8
利用者ニーズ	利用者ニーズの把握がされているか	5	3	3	
	把握したニーズが事業運営へ反映されているか				
(評価の理由) 近隣大学と連携した「岡上小学校4年生の流域学習事業 鶴見川流域ネットワーク」事業を実施した。					

組織管理体制	適正な人員配置	こども文化センターにおいて、利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか	10	4	8
		わくわくプラザにおいて、利用人員等を考慮し、事業実施に必要な人員が配置されているか			
		事業の目的を考慮した適正な職員が採用されているか			
	職員の研修体制	予定していた研修が実施されているか	5	4	4
職員のスキルアップを図るために必要な研修等が実施されているか					
個人情報等の取扱	個人情報保護の法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	3	3	
(評価の理由) 利用者の対応の強化のため、非常勤の専門アドバイザーを雇用し、館長を始めスタッフの指導に努めていた。また児童健全育成推進財団や神奈川県等の研修・フォーラム等を活用し、積極的に研修を実施していた。					
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
		利用者の安全確保	利用者の安全確保のため、工夫がされているか	5	3
	事故等が発生した場合に適切な対応が行われているか				
	防犯対策	施設の防犯のための工夫がされているか	5	3	3
		緊急時のマニュアル等が整備されているか			
	災害時の対応	避難訓練や消防訓練が適正に実施されているか	5	3	3
災害発生時のマニュアル等が整備されているか					
(評価の理由)					

4. 総合評価

評価点合計	68	評価ランク	C
-------	----	-------	---

注) 評価点:100点満点。評価ランク:5段階評価

A:90点以上 B:80点以上90点未満 C:60点以上80点未満 D:40点以上60点未満 E:40点未満

A:特に優れている B:優れている C:適正である D:改善が必要である E:問題があり適切な措置を講じる必要がある

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

前年度に引き続きこども文化センターでの「おかつサロン」や麻生区保健福祉センター・すぎのこ保育園との共催事業「岡上子育て安心広場」といった幼児やその保護者向けの事業、また近隣の大学と連携した事業など地域の特色を生かした事業を積極的に取り組んでいたことは評価できる。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

次年度も引き続き、運営協議会を始め地域と連携し、より一層地域の状況に合わせた特色ある行事の実施等を行うこと。